

インストールマニュアル

お使いになる前に

内容物の確認	2
取り付け上の注意	2
ご使用上の注意	2
動作環境	3
各部の説明	3

Web カメラの取り付けとセットアップ

Windows のバージョンの確認	4
ドライバユーティリティのインストール	5
WindowsXP にインストールする	6
Windows2000 にインストールする	8
インストールできたか確認する	9
ドライバユーティリティのアンインストール	10

画像を調整する

画像を調整する	11
---------	----

付 録

活用ガイドの使い方	13
こまったときは	14
商品に関するお問い合わせは	15
仕様	16

お使いになる前に

お使いになる前に、次の内容をご確認ください。

● 内容物の確認

本製品には次のものが含まれます。梱包には十分に注意しておりますが、万が一足りない場合があります。お買い上げの販売店もしくは当社総合インフォメーションセンターにご連絡ください。

Web カメラ本体 …… 1 体
ドライバ CD-ROM … 1 枚
インストールマニュアル … 1 部
保証書 …… パッケージの背面に記載
イヤフォンマイク …… 1 組

● 取り付け上の注意

- ・クリップはしっかりと取り付けられる場所を選んで取り付けてください。取り付けが浅い場合には長時間経つと外れる場合があります。
- ・取り付けられた後、ケーブルに強い引っ張り力がかからないようにしてください。引きずられてクリップが外れる場合があります。
- ・クリップ取り付け時は、パネの力で挟みますので、構造的に弱い部分は避けて取り付けてください。
- ・クリップ取り付け部が斜めを向いていたり凹凸が激しい場合、安定して保持できない場合があります。
- ・ボールジョイントの角度を変更する場合は必ずクリップを手で持ってから行ってください。
- ・5V、500mA 以上の供給電力の得られる USB ポートに接続してください。

● ご使用上の注意

- ・Web カメラのレンズは指で触れないでください。ホコリが入った場合などは市販のレンズプロアなどで取り除いてください。
- ・Web カメラはバスパワー専用です。
- ・本製品の特性上、お使いの PC の環境によっては、スタンバイや休止状態に入ると製品を認識しなくなることがあります。ご使用の際には、スタンバイや休止状態になるような設定は解除してください。
- ・本製品が認識しなくなった場合は、本製品を一旦パソコンから取り外して、再度接続しなおしてください。
- ・イヤフォンプラグをパソコンなどのヘッドフォン出力端子以外には接続しないでください。故障の原因となります。
- ・マイクプラグをパソコンのマイク入力端子以外には接続しないでください。故障の原因となります。
- ・本製品を湿気やホコリの多いところに設置しないでください。
- ・本製品に強い衝撃を与えないでください。
- ・お客様ご自身の分解、修理、改造は絶対にしてしないでください。
- ・ケーブル部を強く曲げたり引っ張ったりしないでください。
- ・コネクタに無理な力を加えないでください。
- ・お手入れの際には乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。
- ・異常を感じた場合は即座に使用を中止し、お

買い上げの販売店もしくは当社総合インフォメーションセンターにご連絡ください。

●動作環境

CPU	Intel PentiumⅢ 1GHz 以上
OS	Windows®XP SP1 以降、Windows®2000 SP4 以降 Macintosh には対応いたしません。
メモリ	128MB 以上
HDD	260MB 以上
グラフィックメモリ	32MB 以上
DirectX	9.0 以降
USB2.0 ポート(5V、500mA の電力が供給できること)	
ADSL などのブロードバンド接続環境	
CD-ROM ドライブ	

・上記の動作環境においても、ハードウェアの処理性能によっては、音声品質、動画処理などで十分な性能が得られない場合があります。

・本機は USB2.0 専用です。

Hi-Speed 対応必須です。USB1.1 インターフェイスには対応しておりません。

●各部の説明

① スチルシャッター

対応したソフトウェアにおいて、静止画撮影するのに使用します。

② 電源ランプ

電源が入っている状態で LED が緑色に点灯します。

③ レンズ

撮影対象物に向けます。手で直接触れないようにしてください。

④ USB ケーブル

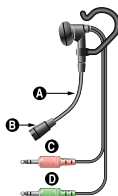
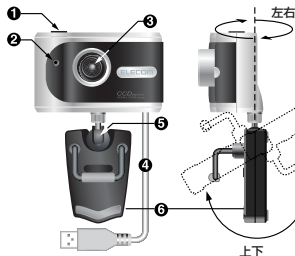
パソコンの USB ポートに接続します。

⑤ ボールジョイント

上下左右に可動します。

⑥ 2ウェイクリップ

最大17mm までのものに
取り付けられるクリップ
として、又は水平面に設置
できるスタンドとしての
2通りの使い方が可能です。



⑦ フレキシブルアーム

自由に曲がります。

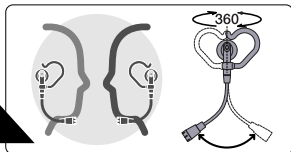
⑧ マイク

⑨ マイクプラグ
パソコンのマイク
入力端子に接続
します。

⑩ イヤホンプラグ

パソコンなどの
ヘッドホン出力
端子に接続します。

スイングタイプのイヤーフックだから
左右どちらの耳にも装着OK!!




Web カメラの取り付けとセットアップ

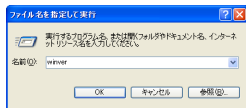
付属のドライバユーティリティをインストールし、Web カメラを取り付けます。Web カメラは、Adobe®Photoshop® や Microsoft Imaging などで使用できる TWAIN デバイスとしても動作します。これらの画像処理ソフトで使用すると、VGA サイズでの静止画を撮ることもできます。

● Windows のバージョンの確認

WindowsXP で本製品をお使いになる場合は、WindowsXP のバージョンがサービスパック(以後 SP) 1 以降である必要があります。Windows2000 で本製品をお使いになる場合は、Windows2000 のバージョンが SP4 以降である必要があります。次の手順で Windows のバージョンを確認します。

1. [スタート]メニューから「ファイル名を指定して実行」をクリックします。

2. 入力欄に「winver」と入力して  をクリックします。
Windows のバージョン情報が表示されます。



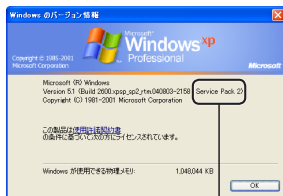
3. Windows のバージョンを確認します。

お使いの WindowsXP のバージョンが SP1 以降でない場合、またはお使いの Windows2000 のバージョンが SP4 より前のときは、WindowsUpdate を利用して、Windows を最新のバージョンにバージョンアップしてください。バージョン

アップの方法については、お使いのパソコンの取り扱い説明書やパソコンメーカーにお問い合わせください。

WindowsXP の場合

SP1 以降である必要があります。サービスパックがインストールされていない場合は、WindowsUpdate を利用して、Windows XP を最新のバージョンにバージョンアップしてください。



バージョンを確認します。
例では SP2 をあらわしています。

Windows2000 の場合

SP4 がインストールされている必要があります。サービスパックがインストールされていない場合は、WindowsUpdate を利用して、Windows 2000 を最新のバージョンにバージョンアップしてください。



バージョンを確認します。

例では SP4 をあらわしています。

● ドライバユーティリティのインストール

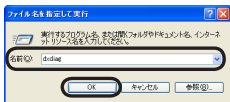
■ DirectX のバージョン確認

本製品のドライバユーティリティをインストールするには、バージョン 9.0 以上の DirectX が必要です。次の手順で DirectX のバージョンを確認します。

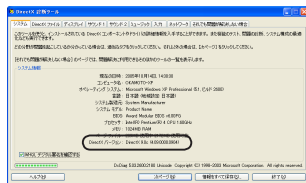
1. [スタート]メニューから「ファイル名を指定して実行…」をクリックします。

2. 入力欄に [dxdiag] と入力し、 ボタンをクリックします。

「DirectX 診断ツール」画面が起動します。



3. DirectX のバージョンを確認してください。



バージョンが DirectX 9.0 未満である場合は、本製品のドライバをインストールできません。Windows Update (<http://windowsupdate.microsoft.com/>) を使用して、DirectX を最新のバージョンにアップデートしてください。WindowsUpdate を利用してアップデートすると、最新の DirectX 9.0c がインストールされます。(2005 年 12 月現在)

■ ドライバユーティリティのインストール

ドライバユーティリティをインストールしてから Web カメラを取り付ける手順について説明します。

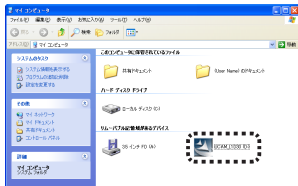
必ずドライバユーティリティをインストールしてから Web カメラを取り付けてください。誤ってドライバユーティリティのインストール前に Web カメラを取り付けてしまった場合は、表示されている USB デバイスのインストールをキャンセルして Web カメラを取り外し、ドライバユーティリティをインストールしてください。

WindowsXP にインストールする

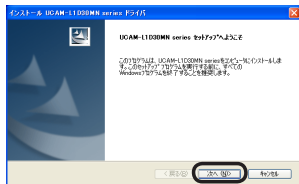
1. インストールディスクを CD-ROM ドライブに入れます。

自動的にインストールプログラムが起動し、手順 2 の画面が表示されます。

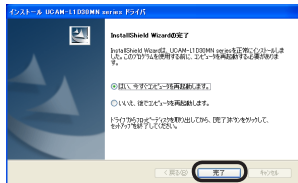
- CD-ROM が自動起動しない場合は、手順 1 で CD-ROM を挿入した CD-ROM ドライブをダブルクリックします。CD-ROM の内容が表示されたら、Setup(Setup.exe) をダブルクリックします。



2. 「次へ (N)>」をクリックします。インストールが開始されます。

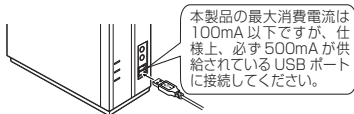


3. 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、「完了」をクリックします。パソコンが再起動します。



4. Web カメラの USB コネクタについているシールをはがします。

5. パソコンの USB ポートに、Web カメラの USB コネクタを差し込みます。



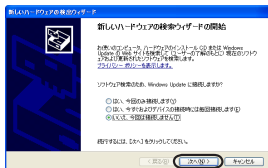
本製品の最大消費電流は 100mA 以下ですが、仕様上、必ず 500mA が供給されている USB ポートに接続してください。

「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。

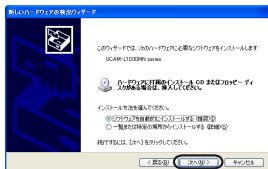
- パソコンの電源が ON のときでも抜き差しできます。
- USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。

6. お使いの環境によって次の「a」または「b」のどちらかの画面が表示されます。

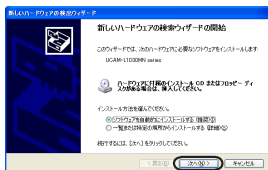
a-1. 「いいえ、今回は接続しません」を選択して、**次へ(N) >**をクリックします。



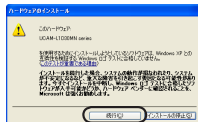
a-2. **次へ(N) >**をクリックします。



b-1. **次へ(N) >**をクリックします。



7. **続行(C)**をクリックします。
インストールを開始します。



ご使用の環境によっては、表示されない場合もあります。

8. **完了**をクリックします。



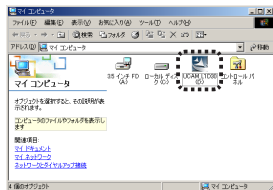
これでドライバユーティリティのインストールは完了です。
次に、ドライバユーティリティを正しくインストールしたか確認します。9 ページに進みます。

Windows2000 にインストールする

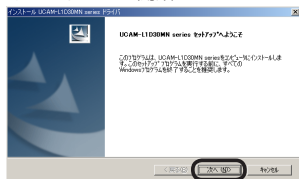
1. インストールディスクを CD-ROM ドライブに入れます。

自動的にインストールプログラムが起動し、手順 2 の画面が表示されます。

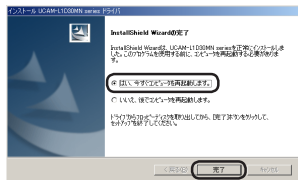
❖ CD-ROM が自動起動しない場合は、手順 1 で CD-ROM を挿入した CD-ROM ドライブをダブルクリックします。CD-ROM の内容が表示されたら、Setup(Setup.exe) をダブルクリックします。



2. 「次へ (N)」をクリックします。インストールが開始されます。

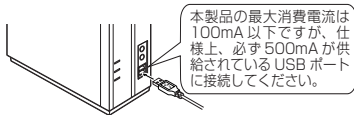


3. 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、「完了」をクリックします。パソコンが再起動します。



4. Web カメラの USB コネクタについているシールをはがします。

5. パソコンの USB ポートに、Web カメラの USB コネクタを差し込みます。



Web カメラは自動的に認識されます。

❖ パソコンの電源が ON のときでも抜き差しできます。

❖ USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。

これでドライバユーティリティのインストールは完了です。

次に、ドライバユーティリティを正しくインストールしたか確認します。9 ページに進みます。

● インストールできたか確認する

ドライバユーティリティを正しくインストールできたか確認します。

1. Web カメラをパソコンと接続します。

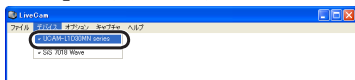
2. WindowsXP をお使いの場合は、スタートメニューから「すべてのプログラム」→「UCAM-L1D30MN series」→「LiveCam」の順にクリックします。

Windows2000 をお使いの場合は、スタートメニューから「プログラム」→「UCAM-L1D30MN series」→「LiveCam」の順にクリックします。

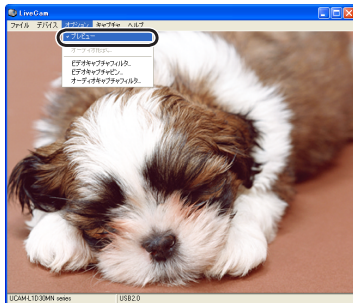
ビデオキャプチャツール「LiveCam」が起動します。

3. 「デバイス」メニューをクリックして、「UCAM-L1D30MN series」にチェックがついていることを確認します。

ついていない場合は、「UCAM-L1D30MN series」をクリックします。



4. 「オプション」メニューから「プレビュー」をクリックしてチェックマークをつけます。カメラの映像が表示されます。



ドライバユーティリティが正しくインストールされ、Web カメラが動作していることを確認できました。

● ドライバユーティリティのアンインストール

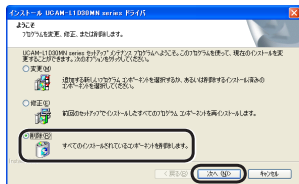
インストールしたドライバユーティリティのアンインストール方法について説明します。


ドライバユーティリティが不要になるなどしたときは、以下の手順に従って操作してください。

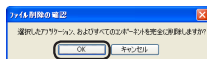
1. WindowsXP をお使いの場合は、スタートメニューから「すべてのプログラム」→「UCAM-L1D30MN series」→「アンインストール」の順にクリックします。
Windows2000 をお使いの場合は、スタートメニューから「プログラム」→「UCAM-L1D30MN series」→「アンインストール」の順にクリックします。
インストーラが起動し、メンテナンス画面が表示されます。

2. 「削除」が選択されていることを確認し、

 をクリックします。

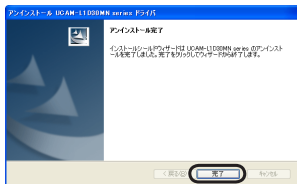


3.  をクリックします。



アンインストールが開始されます。

4.  をクリックします。

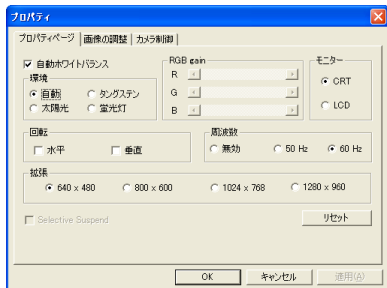


これでアンインストールは完了です。

画像を調整する

ビデオキャプチャソフトやビデオチャットソフトから、USB カメラの設定画面を呼び出すことができます。設定画面では、明るさやホワイトバランスなどを調整できます。

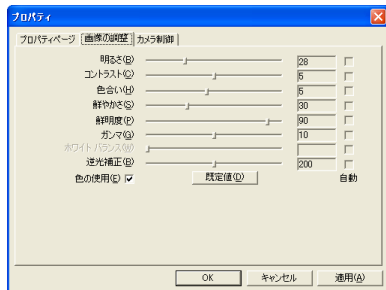
「プロパティページ」タブ



- ・「自動ホワイトバランス」
チェックボックスをチェックするとホワイトバランスを自動で設定します。
- ・「環境」
「自動ホワイトバランス」がオンの時に、ホワイトバランスを撮影環境に合わせて調整します。「自動」、「太陽光」、「タングステン」、「蛍光灯」から選択します。
- ・「RGB Gain」
「自動ホワイトバランス」がオフの時に、手で RGB を調整します。
- ・「モニター」
お使いのモニタの種類を選択します。
- ・「回転」
映像を指定の方向に回転させます。

- ・「周波数」
地域によって光源にちらつきがある場合に設定します。
- ・「拡張」
静止画のキャプチャサイズを設定します。
- ・「リセット」
設定を初期状態に戻します。

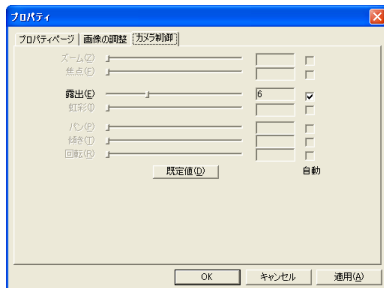
【画像の調整】タブ



- ・「明るさ」
明るさを調整します。
- ・「コントラスト」
暗い部分と明るい部分の差がはっきりした映像になります。
- ・「色合い」
色合いを調整します。
- ・「鮮やかさ」
彩度を調整します。
- ・「鮮明度」
カメラ映像の輪郭を際立たせます。
- ・「ガンマ」
カメラ映像のガンマ値を設定します。
- ・「逆光補正」
逆光になっているカメラ映像を調整します。
- ・「色の使用」
カラー映像にする場合は、チェックボックスをチェックします。オフにすると、モノクロの映像になります。

- ・「既定値」
設定を初期状態に戻します。

【カメラ制御】タブ



- ・「露出」
映像の露出を設定します。チェックボックスをチェックすると露出を自動で設定します。
- ・「既定値」
設定を初期状態に戻します。

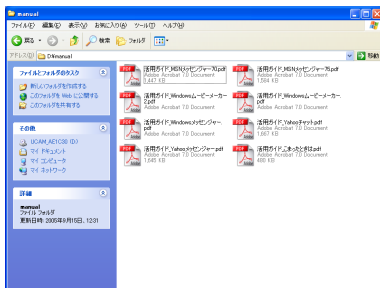
付 録

● 活用ガイドの使い方

本製品のドライバCD-ROMの中の「manual」フォルダの中には、活用ガイドが収められています。

各種ビデオチャットソフトの使い方や、ムービーメーカーでの編集の方法などが説明されています。ぜひ、ご活用ください。
なお、活用ガイドをご覧になるには、Adobe Reader が必要です。

□ 活用ガイドの内容



- ・ MSN メッセンジャー 7.5 編
- ・ MSN メッセンジャー 7.0 編
- ・ Windows メッセンジャー編
- ・ Yahoo! メッセンジャー編
- ・ Yahoo! チャット編
- ・ ムービーメーカー 2 編
- ・ ムービーメーカー編
- ・ こまったときは編

●こまったときは

どのような OS で使用できますか

SP4 以降のバージョンの Windows2000、または SP1 以降のバージョンの WindowsXP で使用できます。また、USB2.0 ハイスピードに対応した USB インターフェースが必要です。Windows98、Windows98SE、WindowsMe、Macintosh では使用できません。

ドライバを入れる前に接続してしまいました

誤ってドライバユーティリティをインストールする前に Web カメラを接続してしまった場合は、表示されている USB デバイスのインストールをキャンセルして Web カメラを取り外してください。その後、ドライバユーティリティをインストールしてください。

Web カメラが急に認識しなくなりました

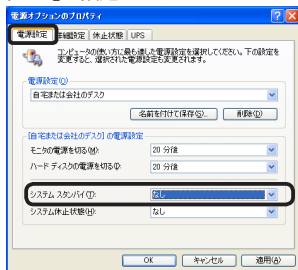
本製品の特性上、お使いのパソコンの環境によっては、スタンバイや休止状態に入ると製品を認識しなくなることがあります。このような場合には以下の手順にしたがって、スタンバイや休止状態になるような設定を解除してご使用ください。

□スタンバイや休止状態の設定を解除するには WindowsXP の場合

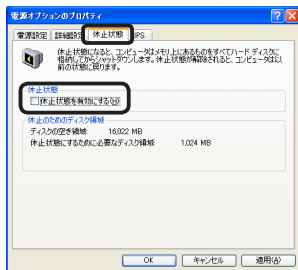
1. スタートメニューから「コントロールパネル」を選択します。
コントロールパネルが表示されます。
2. 「パフォーマンスとメンテナンス」-「電源オプション」を選択します。
「電源オプションのプロパティ」画面が表示さ

れます。

3. スタンバイの設定を解除するには、「電源設定」タブの「システムスタンバイ」の項目を「なし」に設定します。



4. 休止状態の設定を解除するには、「休止状態」タブの「休止状態を有効にする」のチェックボックスのチェックをはずします。



5. 「OK」ボタンをクリックします。
「電源オプションのプロパティ」画面が閉じます。

6. [X] ボタンをクリックします。

「パフォーマンスとメンテナンス」画面が閉じます。

これで、スタンバイと休止状態の設定を解除できました。

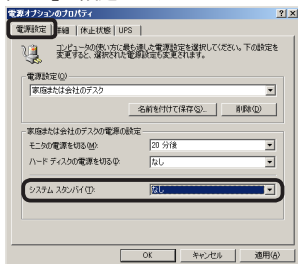
Windows2000 の場合

1. スタートメニューから「設定」-「コントロールパネル」を選択します。
コントロールパネルが表示されます。

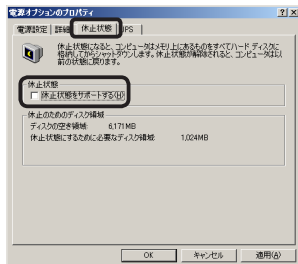
2. 「電源オプション」アイコンをダブルクリックします。

「電源オプションのプロパティ」画面が表示されます。

3. スタンバイの設定を解除するには、「電源設定」タブの「システムスタンバイ」の項目を「なし」に設定します。



4. 休止状態の設定を解除するには、「休止状態」タブの「休止状態を有効にする」のチェックボックスのチェックをはずします。



5. [OK] ボタンをクリックします。

「電源オプションのプロパティ」画面が閉じ、コントロールパネルに戻ります。

6. [X] ボタンをクリックします。

「コントロールパネル」が閉じます。

これで、スタンバイと休止状態の設定を解除できました。

●商品に関するお問い合わせは

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL : 0570-084-465

FAX : 0570-050-012

[受付時間] 9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 18:00

年中無休

仕様

Web カメラ本体

受像素子	1/4 インチ CCD センサ
最大解像度	640 × 480 ピクセル
最大フレームレート	30fps (VGA、QVGA、CIF とともに)
色数	1677 万色(24bit)
最大消費電力	待機時 0.07W、動作時 1.25W
インターフェイス	USB
外形寸法	約 幅 67mm × 高さ 101mm × 奥行 37mm (スタンド含む)
本体質量	約 130g
取付可能範囲	最大 8 ～ 17mm
ケーブル長	約 80cm (コネクタ先端まで)

イヤフォンマイク

イヤフォン部

ダイヤフラム直径	15mm
ダイヤフラム方式	ダイナミック型
最大入力	10mW
インピーダンス	32Ω
周波数帯域	100 ～ 20kHz

マイク部

マイク形式	コンデンサマイク
入力感度	-60dB ± 3dB
周波数帯域	50 ～ 16kHz

共通

ケーブル長	約 180cm
プラグ形状	3.5φステレオミニプラグ
本体寸法	W39mm×D18mm×H112mm (最大)
マイクアーム長さ	75cm
質量	約 20g

USB 接続 Web カメラ
インストールマニュアル
UCAM-L1D30MN シリーズ

発行 エレコム株式会社
2005 年 12 月 26 日 第 1 版

USB 接続 Web カメラ インストールマニュアル

ELECOM